

CIA Business Intelligence

COMPETITOR WATCH

SAMPLE REPORT

法人向けデジタルサービス分野

競合・業界動向レポート

対象企業：CLIENT A（架空企業）

調査対象：国内・海外 | サンプル基準月：2026年8月

PUBLIC SAMPLE

本資料に登場する企業名、サービス名、数値、事例、URLは、Competitor Watchの提供イメージを説明するために作成した架空のものです。実在の企業・団体・商品とは関係ありません。

競合企業と業界の変化を継続的に監視・分析。
情報の「点」を「線」にし、経営判断のための「次の一手」につな
げます。

01 今回設定した監視対象

CLIENT Aの事業領域を想定し、競合候補と業界テーマを仮設定したサンプルです。実運用では、お客様と相談のうえ監視企業・テーマ・情報源を設定します。

監視対象	主な領域	今月の重点テーマ
COMPANY A	法人向けクラウド	新サービス・料金体系
COMPANY B	業務DX支援	大型案件・提携
COMPANY C	AI業務支援	生成AI機能・採用
COMPANY D	データ分析	海外展開・新製品
業界テーマ	法人向けデジタルサービス	AI導入・価格・人材・提携

POINT

競合企業だけでなく、その企業が動く背景となる業界・技術・顧客ニーズの変化も同時に追います。

02 競合調査サンプル | COMPANY A

2026.8 NEW SERVICE / STRATEGY

法人向け統合サービス「Business Cloud X」を発表

COMPANY Aは、既存の業務管理・データ分析機能を統合した新サービスを発表。従来の中小企業中心の顧客構成から、中堅企業市場への展開を強める姿勢が見られます。

CIA 注目度 ★★★★★

見るべき次の変化：導入企業の規模、価格改定、販売パートナーの増加、関連職種の採用、新機能の追加。

03 競合調査サンプル | COMPANY B

2026.8 PARTNERSHIP / SALES

大手システム会社との販売提携を開始

COMPANY Bは、新たな販売パートナーとの協業を開始したと仮定しています。単なる提携ニュースとして終わらず、販売網の拡大が受注・採用・サービス構成にどう波及するかを継続して確認します。

CIA 注目度 ★★★★★☆

経営への示唆： 同業他社が直販中心からパートナー販売へ移行する場合、市場獲得速度や営業コスト構造が変化する可能性があります。

04 その他の競合・業界動向

対象	今月の確認ポイント	注目度
COMPANY C	生成AI機能を追加。AI関連人材の採用も増加。	★★★★☆
COMPANY D	海外向けサービスページを新設。販売地域拡大を監視。	★★★★☆
業界	月額課金から従量課金を併用するサービスが増加。	★★★★☆
業界	AI導入支援・データガバナンス関連の訴求が増加。	★★★★☆

05 競合変化を一覧で把握

毎月「何が動いたか」を一覧化し、経営者・事業責任者が短時間で重要な変化を確認できるようにします。

対象	新サービス	受注	提携	採用	海外	今月
COMPANY A	●			●		★★★
COMPANY B		●	●			★★★
COMPANY C	●			●		★★
COMPANY D	●				●	★★

06 業界変化と経営への示唆

競合情報を並べるだけではなく、複数の変化から共通する方向性を整理します。以下は架空の分析例です。

TREND 01

AIが「付加機能」から「標準機能」へ

複数社でAI機能追加と関連人材採用が同時に見られる。今後はAI搭載そのものより、業務成果・安全性・運用支援が差別化要素になる可能性。

TREND 02

販売チャネルの多様化

直販だけでなく、パートナー販売や他社サービスとの連携が増加。営業組織だけでなく、提携先の開拓力も競争力になり得る。

TREND 03

料金体系の見直し

定額制に加えて従量課金や機能別プランを導入する動き。価格そのものより、顧客が導入しやすい契約設計が重要になる可能性。

CIA VIEW | 次に見るべきポイント

1. AI関連採用が継続するか 2. 新料金体系が他社へ波及するか 3. 提携が実際の受注事例につながるか 4. 海外向け施策が現地拠点・採用へ発展するか

07 なぜ「定期的な競合調査」なのか

競合調査は、一度詳しく調べることも、変化を追いつけることに価値があります。

- 新しいサービスを発表した
- 大型案件を受注した
- 企業と提携した
- 料金体系を変更した
- 海外向けページを新設した
- 特定職種の採用を増やした
- 業界で新しいテーマが増えた

競合の「点」を「線」にする

小さな変化を毎月記録すると、競合がどの市場・技術・顧客へ向かおうとしているのかを把握しやすくなります。自社で行うことも可能ですが、複数社・複数情報源を継続して確認し、重要度を判断して整理するには時間がかかります。その作業をCIA Business Intelligenceが支援します。

主な監視項目

公式Web / ニュースリリース / 新商品・新サービス / 採用 / 人事・組織 / SNS / 実績・事例 / 価格・サービス内容 / 提携・新規事業 / 業界動向

08 CIA Competitor Watch

競合企業と業界の変化を継続的に監視・分析し、経営判断に必要な情報を月次レポートとして提供します。

基本サービス	内容
監視対象設定	お客様と相談して競合企業・業界テーマを設定
定期監視	公開情報を定期的に確認
変化抽出	重要な変化を抽出し、背景と意味を整理
履歴蓄積	企業別・テーマ別に変化を継続記録
月次レポート	重要度・注目点・次に見るべきポイントをまとめて提出
調査出典リスト	記事名・公開日・URL・確認日等を一覧化して添付

納品物

- 1. Competitor Watch 月次レポート（PDF）
 - 2. 調査出典リスト（URLリンク付き）
- レポートで使用了た公開情報について、情報タイトル・公開日・URL・確認日などを整理して添付します。

基準価格

月額 49,800円

※監視対象企業数、調査頻度、情報源、調査・分析範囲等により料金は変動します。

09 調査出典リスト | SAMPLE

実運用では、月次レポートとは別に、調査・分析に使用した公開情報の出典リストを添付します。下表は提供形式を示すための完全架空サンプルです。

No.	対象	カテゴリ	情報タイトル	公開日	確認日	URL
01	COMPANY A	新サービス	法人向け統合サービスを発表	2026/08/04	2026/08/31	https://example.com/a01
02	COMPANY A	採用	AIプロダクト人材の採用を強化	2026/08/12	2026/08/31	https://example.com/a02
03	COMPANY B	提携	販売パートナー契約を発表	2026/08/08	2026/08/31	https://example.com/b01
04	COMPANY C	製品	生成AI支援機能を追加	2026/08/19	2026/08/31	https://example.com/c01
05	COMPANY D	海外	海外向けサービスページを新設	2026/08/22	2026/08/31	https://example.com/d01
06	業界	価格	従量課金型プランに関する業界記事	2026/08/25	2026/08/31	https://example.com/i01

出典リストを添付する理由

レポートの判断根拠をお客様自身が確認できるようにし、重要情報について原文へすぐアクセスできる状態を作ります。単なる要約ではなく、「何を根拠に、どう分析したか」を追跡できることを重視します。

INFORMATION → INTELLIGENCE → ACTION

情報を集め、意味を分析し、判断につなげ、次の行動へ。

CIA Business Intelligence

Competitor Watch / Public Sample Report